

日 絹 月 報

平成26年2月号 第443号

発行：一般社団法人日本絹人繊維物工業会

日本絹人繊維物工業組合連合会

Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

本号の主なニュース

1. S C M協議会平成25年度第1回理事会の開催
2. 第79回繊維通商問題研究会
3. 景品表示法改正の方向性
4. 絹・合繊維物の展示会開催等助成事業の公募

◇ S C M協議会平成25年度第1回理事会の開催 ◇

繊維産業流通構造改革推進協議会(通称:S C M協議会)は1月23日(木)「平成25年度第1回理事会」を開催した。

開会にあたり馬場会長から『取引の適正化を進めるために行っている「聴き取り調査」を本年度も実施したが、「基本契約書」を締結し、ビジネスを行うことが当たり前のことになってきている。問題は「歩引き」が依然として存在していることで、「歩引き」取引は「代金の減額を誘発する要因になりかねない」行為、そして、契約書の締結の際には、不可欠な条文として記載を求める場合もあり「優越的地位の濫用」とも受け取られ、不透明で不適正な取引形態である。このようなことから、下請法適用の有無に関わらず、違法的行為の可能性が極めて高い取引であると言われている。これからは、繊維産業全体の課題として、廃止に向けた取り組みを進めていく必要があると考えており、本年は関連する業界団体にもご協力を得ながら、各団体傘下の会員企業にも、聴き取り調査をお願いしたい。また、「情報の共有化」事業では、現在、受発注業務に関する新たな「標準プラットフォーム」の策定を進めているが、実証実験等を通じて課題の解決を図り、本年10月頃までには完成をさせる予定でいる。本年も、繊維産業の構造改革を進めるために、取引の適正化事業、情報の共有化事業を積極的に進めて参りたい。』と挨拶した。

今回の理事会は平成26年度事業活動(原案)を中心に審議が行われ、下記の案件が承認された。

- (1) 平成25年度事業中間報告
- (2) 平成25年度事業予算中間報告
- (3) 平成26年度事業計画（原案）
- (4) 平成26年度事業予算（原案）

なお、平成26年度事業計画(原案)は下記をご覧ください。

<http://fisp.gr.jp/wp/wp-content/uploads/26nennjigyoukeikaku-ann.pdf>

◇ 第79回繊維通商問題研究会の開催 ◇

第79回繊維通商問題研究会が1月27日（月）に開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）EPA交渉の状況（3）EPA産業協力の状況等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（全般）

2013年1～11月累計で輸出（円ベース）は788,821百万円で前年同期比109.8%、輸入（円ベース）は3,834,664百万円の前年同期比120.9%となった。

2013年11月単月で輸出（円ベース）は76,716百万円で前年同月比118.8%、輸入（円ベース）は346,429百万円の前年同月比121.5%となった。

（輸出）

1～11月累計の円ベースでは、東南アジア（中国含む）向けは前年比108.5%、米州向けは108.7%、欧州は114.8%と引き続き堅調。

アジアでは、タイ向け95.8%を除き、アセアン主要国は軒並み増加。中国向けは前年同期比105.1%、11月単月の前年同月比では114.6%の水準。バングラデシュ向けは1～11月累計で112.2%だが、11月単月で111%と回復。ミャンマー向けは1～11月累計では119.4%、11月単月では141.2%と大幅増。

（輸入）

1～11月累計の円ベースでは、東南アジアが前年比120.8%、欧州123.6%、米州121.2%と増加が継続。

アジアでは、ベトナム139%、インドネシア134.8%、アセアン全体では137.3%と世界全体の120.8%に比べ大幅な高水準を維持。なかでもインドネシア、ベトナムが顕著。バングラデシュも141.5%と依然大幅増。

2. 次回日程について

第80回繊維通商問題研究会は、3月5日（水）14時～16時

◇ 景品表示法改正の方向性 ◇

平成25年12月25日
消費者庁

昨年のホテルやレストラン等で表面化した一連の食品表示等の不正事案を受け、平成25年11月に食品表示等問題関係府省等会議が設置され、食品表示等の適正化について議論されているところであり、消費者庁では、今年の通常国会での景品表示法の改正を目指しております。

- (1) 対象は食品に限定されず、製品全般におよぶ
- (2) 事業者の表示管理体制の強化
- (3) 行政の監視指導体制の強化
 - ①消費者庁を中心とする国における体制強化
 - ②都道府県知事の権限強化（措置命令の強化）

なお、内容については国会等の審議において変更の可能性があります。

◇ 絹・合繊織物の展示会開催等助成事業の公募 ◇

平成26年度 絹・合繊織物の展示会開催等助成事業の公募を下記のとおり実施します。

記

1. 公募期間

平成26年2月26日（水）～ 平成26年3月7日（金）

2. 公募方法

平成26年2月26日（水）のホームページに掲載

3. 事業の目的

日本独自の絹織物や高機能性を有する合繊織物の特性を広く国民にPRするとともに、新たな用途開発の促進により国民生活の向上に寄与するため、絹・合繊織物製造業者が行う展示会開催、新商品開発、情報発信事業への助成を行う。

4. 助成対象者

補助対象者が、次の（１）から（４）のいずれかに該当する者であること。（複数の補助事業者が連携して事業を実施することも可能ですが、代表となる者が取りまとめて申請してください。）

- （１）中小企業等協同組合法（昭和２４年法律第１８１号）に規定する事業協同組合、事業協同小組合又は協同組合連合会
- （２）中小企業団体の組織に関する法律（昭和３２年法律第１８５号）に規定する商工組合又は商工組合連合会
- （３）（１）又は（２）以外の、法律に規定する組合又は組合連合会であって、地域中小企業の振興を図る事業の実施主体として適当と認められるもの。
- （４）上記（１）から（３）に該当する者又は中小企業者（注１）を主とする４者以上の連携体であって、１者以上は絹・合繊織物の製造事業者で上記の（１）から（３）に該当する者の推薦を受けているもの。ただし、助成金を受ける者は代表者であるため、代表者が支出する経費についてのみ助成金の対象になります。

*（注１）中小企業者とは、中小企業基本法（昭和３８年法律第１５４号）第２条に規定する中小企業者をいいます。

5. 助成の内容

- （１）原則 １／２ 補助
- （２）助成対象経費は、本会が定める対象経費として明確に区分できるもので、かつ証拠書類によって金額等が確認できるもの（いつでも提示可能なもの）。
なお、人件費（組合職員）、事務所等に係る家賃、光熱費、電話料金等、社会通念上不適切と認められる経費は対象となりません。

6. 対象事業

絹・合繊織物の普及に繋がる下記の事業とする。

- ① 新商品の開発（試作品・製品化・実用化）・普及
- ② 展示会（国内外）の開催・販路開拓・直販体制の構築
- ③ 広告・宣伝（消費者ＰＲ）
- ④ その他（絹・合繊織物の普及に繋がる事業）

7. 申請手続き

平成２６年２月２６日（水）～平成２６年３月７日（金）１７時まで（必着）

【公募申請書（事業計画書）の提出先及び問い合わせ先】

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-12

一般社団法人 日本絹人織織物工業会

TEL 03-3262-4101 FAX 03-3262-4270

8. 公募資料（公募要領、申請書等）

ホームページより入手してください。

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報（全国版） ◇

中小機構では、J-Net21 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html>
（日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい）

（公募中案件）

2014/2/18 掲載

平成 25 年度補正「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業（ものづくり、商業・サービス）」の 1 次公募 （全国中小企業団体中央会）

革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、地方産業競争力協議会とも連携しつつ、試作品開発・設備投資等を支援します。一次締切：3 月 14 日（金）、二次締切：5 月 14 日（水）です。

・募集期間： 2014/2/17 - 2014/5/14

2014/2/12 掲載

中小企業連携プロジェクトを支援します～中小企業活路開拓調査・実現化事業
（全国中小企業団体中央会）

環境変化等に対応するため、単独では解決困難な諸テーマ（新たな活路開拓・付加価値の創造、既存事業分野の活力向上・新陳代謝、情報化の促進、技術・技能の継承、海外展開戦略、各種リスク対策等）について、中小企業が連携して改善・解決を目指すプロジェクトを支援します。第 1 次締切は 3 月 12 日（水）必着、第 2 次締切は 4 月 14 日（月）必着です。

・募集期間： 2014/2/12 - 2014/4/14

2014/2/10 掲載

平成 26 年度小規模事業者等 JAPAN ブランド育成・地域産業資源活用支援補助金（JAPAN ブランド育成支援事業）の公募 （中小企業庁）

複数の中小企業等が連携して、優れた素材や技術等を活かし、その魅力をさらに高め、世界に通用するブランド力の確立を目指す取組みに要する経費の一部を補助することにより、地域中小企業の海外販路の拡大を図るとともに、地域経済の活性化及び地域中小企業の振興に寄与することを目的としています。

・募集期間： 2014/2/7 - 2014/4/4

2014/2/7 掲載

平成 26 年度中小企業・小規模事業者連携促進支援補助金（新連携支援事業）の公募 （中小企業庁）

中小企業新事業活動促進法に基づく「異分野連携新事業分野開拓計画」の認定を受けた代表者が、当該計画に従って行う新商品・新サービスの開発、販路開拓等の事業に係る経費の一部を補助します。

・募集期間： 2014/2/7 - 2014/3/6

2014/2/7 掲載

平成 26 年度小規模事業者等 JAPAN ブランド育成・地域産業資源活用支援補助金（地域産業資源活用支援事業）の公募 （中小企業庁）

地域の優れた資源（農林水産物又は鉱工業品、鉱工業品の生産に係る技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓に取り組む中小企業者に対し、市場調査、研究開発に係る調査分析、新商品・新役務の開発（試作、研究開発、評価等を含む）、展示会等の開催又は展示会等への出展、知的財産に係る調査等の事業に係る経費の一部を補助します。

・募集期間： 2014/2/7 - 2014/3/6

2014/2/7 掲載

平成 26 年度「地域経済産業活性化対策費補助金（工業品等に係るビジネスマッチング・商品開発支援事業）」の公募 （経済産業省）

工業品等の分野で原子力災害被災地域及び津波浸水被害を受けた特定被災地域の企業とのネットワークを有する被災地県の公益法人、民間団体、民間企業等が原子力災害被災地域及び津波浸水被害を受けた特定被災地域の企業の販路開拓を目的に実施する、ビジネスマッチングや商品開発を支援することで、風評被害を払拭し、販路拡大を図るものです。

・募集期間： 2014/2/7 - 2014/3/7

2014/2/7 掲載

平成 25 年度補正予算「リース手法を活用した先端設備等導入促進補償制度推進費補助金」に係る基金設置法人の公募 （経済産業省）

平成 25 年度「リース手法を活用した先端設備等導入促進補償制度推進費補助金」を実施するため、先端設備等導入促進補償制度推進基金の設置法人を募集します。尚、2 月 12 日（水）に経済産業省にて公募説明会を行います。

・募集期間： 2014/2/7 - 2014/2/26

2014/2/4 掲載

「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」の公募

（中小企業庁、全国中小企業団体中央会）

中小企業・小規模事業者の優秀な人材の確保のため、中小企業・小規模事業者と学生との顔の見える関係づくりから、新卒者等の採用・定着までを一貫して支援し、また、高度専門的な人材を必要としている中小企業・小規模事業者に対して、実務経験豊富なシニア人材の確保・定着を支援する「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」を実施することとし、事業実施主体の公募を開始します。

・募集期間： 2014/2/3 - 2014/2/24

2013/5/13 掲載

「地域需要創造型等起業・創業促進事業」の第 2 回募集について（中小企業庁）

「地域需要創造型等起業・創業促進事業」は、新たに起業・創業や第二創業を行う女性や若者に対して、その創業等に要する経費の一部を補助する事業で新たな需要や雇用の創出を図り、我が国経済を活性化させることを目的とします。第 2 回募集を開始する予定です。

・募集期間： 2013/5/22 ～

2013/4/12 掲載

震災関連人材育成支援奨励金（厚生労働省）

東日本大震災による被災者を新規雇用・再雇用した中小企業事業主が、その労働者に Off-JT のみ、または Off-JT と OJT を組み合わせた職業訓練を行う場合は、業種を問わず訓練費を助成します。

・募集期間： ～ 2014/3/31

2013/4/3 掲載

中小企業基盤整備機構の賃貸施設入居に関する申込者紹介制度について

（中小企業基盤整備機構）

平成 25 年度賃貸施設入居に関する申込者紹介制度を実施します。中小企業基盤整備機構の賃貸施設について、賃貸を希望する事業者を紹介して、機構が入居希望者と施設賃貸借契約の締結に至った場合に、民法（明治 29 年法律第 89 号）第 529 条及び第 532 条の規定に基づく優等者に対して報奨金を支払う制度です。

・募集期間： 2013/4/1 - 2014/3/31

（制度等の御案内）

2014/2/14 掲載

産業用地購入に係る割賦制度の利用（中小企業基盤整備機構）

2014/2/10 掲載

平成 25 年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業（ものづくり、商業・サービス）1 次公募について（事前予告）

（全国中小企業団体中央会）

2014/1/20 掲載

生産性向上設備投資促進税制（経済産業省）

2014/1/17 掲載

中小企業投資促進税制の上乗せ措置が平成 26 年 1 月 20 日より使えるようになります（中小企業庁）

2014/1/10 掲載

産業用地購入に係る割賦制度の利用（中小企業基盤整備機構）

2013/12/13 掲載

高齢者雇用安定助成金（高齢者労働移動支援コース）

（高齢・障害・求職者雇用支援機構）

2013/12/13 掲載

高齢者雇用安定助成金（高齢者活用促進コース）

（高齢・障害・求職者雇用支援機構）

2013/11/29 掲載

原子力災害に伴う「特定地域中小企業特別資金」制度を拡充します～一部融資限度額が引き上げられます～（中小企業庁）

2013/6/11 掲載

割賦制度の利用（中小企業基盤整備機構）

2013/6/7 掲載

退職金共済制度に係る新規加入等掛金助成（厚生労働省）

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金（業務改善助成金）（厚生労働省）

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金（業種別中小企業団体助成金）

（厚生労働省）

職場意識改善助成金（厚生労働省）

労働時間等設定改善推進助成金（厚生労働省）

日本再生人材育成支援事業（人材育成型労働移動支援奨励金（再就職コース））

（厚生労働省）

日本再生人材育成支援事業（海外進出支援奨励金）（厚生労働省）

日本再生人材育成支援事業（正規雇用労働者育成支援奨励金）（厚生労働省）

キャリア形成促進助成金（厚生労働省）

両立支援助成金「事業所内保育施設設置・運営等支援助成金」（厚生労働省）

両立支援助成金「子育て期短時間勤務支援助成金」（厚生労働省）

両立支援助成金「中小企業両立支援助成金」（厚生労働省）

通年雇用奨励金（厚生労働省）

キャリアアップ助成金（厚生労働省）

トライアル雇用奨励金（厚生労働省）

地域雇用開発奨励金（厚生労働省）

労働移動支援助成金（再就職支援奨励金）（厚生労働省）

2013/6/3 掲載

中小企業労働環境向上助成金（団体助成コース）

（厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク）

中小企業労働環境向上助成金（個別中小企業助成コース）

（厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク）

2013/5/1 掲載

雇用調整助成金（厚生労働省）

2013/4/30 掲載

雇用促進税制（厚生労働省）

2013/4/4 掲載

「父子家庭の父」を雇い入れた事業主に助成金を支給します！

（厚生労働省、都道府県労働局、ハローワーク）

ひとり親の就業をご支援下さい！！「均衡待遇・正社員化推進奨励金」

（厚生労働省）

ひとり親の就業をご支援下さい！！「試行（トライアル）雇用奨励金」

（厚生労働省）

ひとり親の就業をご支援下さい！！「特定求職者雇用開発助成金」

（厚生労働省）

動 向

- 1月21日 全国中央会 平成25年度全国団体運営研修
- 1月23日 経済産業省 原産地証明制度の今後についての意見交換会
- 1月23日 繊維産業流通構造改革推進協議会 平成25年度第1回理事会
- 1月24日 全日本きもの振興会 第109回理事会
- 1月24日 日本繊維倶楽部 平成25年度第4回理事会
- 1月27日 日本繊維産業連盟 第79回繊維通商問題研究会
- 1月27日 大日本蚕糸会 平成25年度第5次純国産絹マーク審査委員会
- 1月28日 当会 事務局代表者会議
- 2月 6日 内外シルク研究会 第23回内外シルク研究会
- 2月 7日 繊維ファッション産学協議会 「服の日」記念行事＋第20回産学交流会議
- 2月 7日 U Aゼンセン 「2014年度繊維産業シンポジウム」
- 2月 7日 全国中小企業共済財団 平成25年度（第27回）講演会
- 2月10日 全国中央会 消費税転嫁対策窓口相談等事業研修会
- 2月12日 当会 平成26年度絹・合繊維物展示会（海外展）出展支援事業WORKSHOP
- 2月13日 日本繊維産業連盟 事業活動報告会
- 2月13日 日本繊維産業会議 2014年拡大常任委員会
- 2月15日 全日本きもの振興会 「きもの文化検定」合格者記念パーティ
- 2月18日 全国中央会 平成26年度中小企業活路開拓調査・実現化事業説明会
- 2月21日 当会 正副会長・正副理事長会議
- 2月21日 全国中央会 平成26年度中小企業活路開拓調査・実現化事業説明会

会議予定

- ☆ 経済産業省 消費税転嫁対策特措法に係る転嫁カルテル・表示カルテルについての説明会
2月24日（月）15時～16時 於：経済産業省 本館
- ☆ 大日本蚕糸会 第2回蚕糸絹業提携確立技術・経営コンクール審査会（第1次）
2月26日（水）13時30分～16時 於：蚕糸会館
- ☆ 日本絹人繊維物振興連盟 監査会
2月27日（木）11時～ 於：日絹会館

- ☆ 大日本蚕糸会 蚕糸・絹業提携システム全国推進協議会
2月27日(木) 13時30分～16時 於：蚕糸会館
- ☆ 大日本蚕糸会 平成25年度第6次純国産絹マーク審査委員会
3月 3日(月) 15時～ 於：蚕糸会館
- ☆ 日本繊維産業連盟 第80回繊維通商問題研究会
3月 5日(水) 14時～16時 於：繊維会館
- ☆ 当会 工業会・連合会 臨時総会
3月 6日(木) 11時30分～ 於：ホテルグランドパレス
- ☆ 当会 振興連盟通常総会
3月 6日(木) 13時(総会終了後) 於：ホテルグランドパレス
- ☆ 東レ株式会社 2014年「繊維産業シンポジウム」
3月 7日(金) 13時15分～17時45分
於：ANAクラウンプラザホテル金沢
- ☆ 当会 平成26年度助成金等審査会
3月13日(木) 12時～ 於：日絹会館
- ☆ 経済産業省 平成25年度環境配慮契約法基本方針説明会
3月14日(金) 14時45分～16時15分 於：三田共用会議所
- ☆ 大日本蚕糸会 第2回蚕糸絹業提携確立技術・経営コンクール表彰式
3月20日(木) 調整中 於：蚕糸会館
- ☆ 繊維評価技術協議会 平成25年度第4回理事会
3月20日(木) 15時30分～ 於：メルパルク

イベント

- ☆ KIBISO 期間限定販売会
2月15日(土)～28日(金) 10時～
会 場：小田急百貨店新宿店 3階
- ☆ JOHANAS (ヨハナス) —5人の女性が考える「しけ絹」の新スタイル—
2月21日(金)～25日(火) 11時～20時
会 場：スパイラル1階 ショウケース
- ☆ 文化服装学院 奈良ファッションショー in 東京
2月27日(木) 11時～14時30分
会 場：文化学園大ホール

☆ ぐんま地場産業フェスタ2014 in TOKYO

2月27日(木) 10時 ~ 16時

会 場 : TOC有明 4階 コンベンションホール

☆ インターテキスタイル上海ーアパレルファブリックス スプリングエディション

3月3日(月) ~ 5日(水)

会 場 : 上海世博展覧館

☆ 平成25年度フクイテキスタイルコラボ展

3月5日(水) ~ 6日(木) 10時 ~ 18時 (最終日17時まで)

会 場 : スタジアムプレイス青山 7FホールA

☆ 2014 桐生テキスタイルプロモーションショー

3月12日(水) ~ 13日(木) 10時 ~ 18時 (最終日17時まで)

会 場 : TEPIA 3階 エキシビションホール

☆ interstoff ASIA essential

3月19日(水) ~ 21日(金) 9時30分 ~ 18時

(最終日17時まで)

会 場 : HongKong Convention&Exhibition
Centre

☆ 十日町きものフェスタ2014

4月7日(月) ~ 11日(金) 9時 ~ 17時 (最終日15時まで)

会 場 : 十日町地域地場産業振興センター クロス10 他

☆ JFW テキスタイル事業 2015年度開催スケジュール

■Premium Textile Japan 2015 Spring/Summer

[会期] 2014年5月21日(水) ~ 22日(木)

[会場] 東京国際フォーラム ホール2

■Premium Textile Japan 2015 Autumn/Winter

[会期] 2014年11月 5日(水) ~ 6日(木)

[会場] 東京国際フォーラム ホール2

■JFW JAPAN CREATION 2015

[会期] 2014年11月 5日(水) ~ 6日(木)

[会場] 東京国際フォーラム ホール1